

- 1 会議名 全員協議会
- 2 日時 令和2年8月17日（月）
午前10時～午前11時3分
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席議員 全議員
- 5 出席者 市長 久保田桂朗、副市長 小川信彦、教育長 長屋勝彦
総務部長 中村定秋、健康福祉部長 山北由美子、建設部長 片岡和浩、消防
長 柴田義晴、教育こども未来部長 長谷川忍
秘書企画課長 伊藤新治、同主幹 加藤淳、行政課長 佐野剛、同主幹 兼松
英知、同統括主査 酒井寿、協働安全課長 小松浩、同統括主査 夫馬拓也、
長寿介護課 中野高歳、同統括主査 浅野弘靖、学校教育課長 石川文子、生
涯学習課長 竹井鉄次、同統括主査 新中須俊一
- 6 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同主任 高野真理子
- 7 議長あいさつ
- 8 市長あいさつ
- 9 教育長あいさつ

10 報告事項

（1）執行機関からの報告

① 9月定例会に提出予定の議案について

各部長：資料に基づき説明。

総務部長：なお、今回の補正後の留保財源は、340,000千円程になる。

【確認】

木村議員：もし資料があったらということでのお願いだが、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の関係で、第1次で138,000千円くらいあったと思うが、合わせて充当先が一覧でわかるような資料を、国に提出する用等で作っていないか。あれば見たい。

秘書企画課長：1次分と2次分、合計で512,000千円程度だが、1次の分は実施計画で提出済みで、実績に合わせて減額するものも出てくる。9月中に1次分も含めて申請することになっているので、1次の実績と合わせて9月末までに2次も含めた申請をすることになっている。今のところ一覧表はなく、事業名ではわかるが具体的な金額までは出ていない。

木村議員：出来上がったら、議会としても参考資料としていただきたい。

② 岩倉市民体育祭におけるアンケート集計結果について

生涯学習課長：資料に基づいて説明。

【質疑】

大野議員：中学生の参加が難しいのは部活動を優先するためである。高校生も同様である。どう配慮していくのか。

生涯学習課長：市民体育祭の日は、校長先生方とも申し合わせとして、選手になっている生徒は部活動よりも体育祭を優先していただくよう、毎回、各学校と確認しているがこのような結果である。今後は更になんらかのルールの改正も併せて検討していく。

③その他

（教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価の結果に関する報告書について）

学校教育課長：資料なし。口頭説明。教育委員会の権限に属する事務の管理、及び執行の状況についての点検及び評価について。毎年度、点検評価の報告書を議会に提出するとともに公表することが義務付けられている。例年だと議会の初日に議員の皆様へ配付していたが、今年度については提出前の報告書を定例教育委員会にまず議案として提出して承認をいただくというような手順がある。この定例教育委員会が8月27日（木）なので、翌8月28日（金）に市議会に報告書を提出し全議員に配付したいと思う。

【質疑】

特になし。

（介護保険事業における高額医療合算介護サービス支給事務の支給漏れについて）

長寿介護課長：この度、介護保険事業における高額医療合算介護サービス費を支給する事務におきまして、令和元年度に支給すべきものが支給されていなかったことが判明した。高額医療合算介護サービス費だが介護保険の利用者負担額と医療保険及び後期高齢者医療の一部負担金の一年間の合計額が高額な時、所得区分に応じて限度額を超えた分を高額医療合算介護サービス費として支給するものである。この度、未支給が判明したものは、本来であれば令和元年6月から7月に支給すべきもので、件数として47件で44人分、総額1,303,980円である。未支給が発生した原因は、通常、高額医療合算介護サービス費を支給する際には愛知県国民健康保険団体連合会から送られてくるデータを介護保険システムに取込み、計算処理をするなどして支給決定の事務をしている。今回、国民健康保険団体連合会から送られてきたデータをもとに事務処理する過程において、他の業務を並行して行う中で、高額医療合算介護サービス費のデータ処理を最後まで完結させることを失念してしまったところが原因である。また、未支給にな

っている方への対応として、速やかに支給するための事務処理をしており、お詫びの文章と共に支給決定通知書を送付したいと考えている。再発防止策として愛知県国民健康保険団体連合会から送られてくるデータを、チェックリストを用いて毎月必ず確認し、事務が完結するまでのチェック体制を強化することで再発防止に努めたいと考えている。

健康福祉部長：この件については８月１１日（火）の午後、市民からの問い合わせの電話で判明した。１４日に件数、金額及び内容が確定したため、議長にも金曜の午後に報告し、本日この場で報告した。この後、報道用資料を報道機関に提供し公表していく。報道用資料の写しを各議員レターボックスに配付させてもらう。

【質疑】

榊谷議員：４２名の方に改めてお詫びを。なお、振込詐欺の被害が相次いでいるので通知する際は留意されたい。

堀議員：チェックリスト等を作成しても、人に拠るものなので、自動連係システムにできないのか。

長寿介護課長：現時点では検討していない。これまでは担当者一名で行っていたので、チェックリストを作成し可視化することによって、複数人で確認できるようにしたいと考えている。

宮川議員：過去を振りかえればいろんな部署でそういった入力ミス等の人為的なミスが発生していると思う。人がやることなので１００％は無理だが、作業の中で肝となる部分も当然あると思う。そういうところを、市全体として、それぞれの課で、ここは気を付けるべきだということをリストアップして、それぞれの課で職員が共有できるような取組も必要だと思うが、どう考えているのか。

総務部長：これまでも度々、ケースは違うがいろいろなミスが発生しており、それについては庁内でも再発防止策をちゃんと検討して、全庁的に適応できれば適応するそういう仕組みにはなっているが、今一度、徹底していきたいと思っている。

（２）その他

特になし。

１１ 協議事項

特になし。

１２ その他

特になし。